

# 高齢者向け公共交通マップ

---

板垣太旺 小松将太 藤原俊明 吉尾優花

# 背景

---

高齢化や免許返納によるバスを利用する高齢者の増加



インターネットを使い慣れていない高齢者にとって  
公共交通マップは重要な情報源



高齢者にわかりやすい公共交通マップが必要！

# 2017年の公共交通マップを見て

---

- コンパクトで持ち運びやすい
- 情報量がたくさん載っている
- 便利な情報が満載

## しかし・・・

- 高齢者には字が小さく、わかりにくい
- 情報量が多い分、必要な情報を探すのが大変

# 睦大学によるアンケートの実施

---

- 睦大学
  - 日時：11月19日
  - 場所：ふるさと交流館
  - 対象：50歳以上の高齢者  
〈裁縫クラス・民謡クラス〉



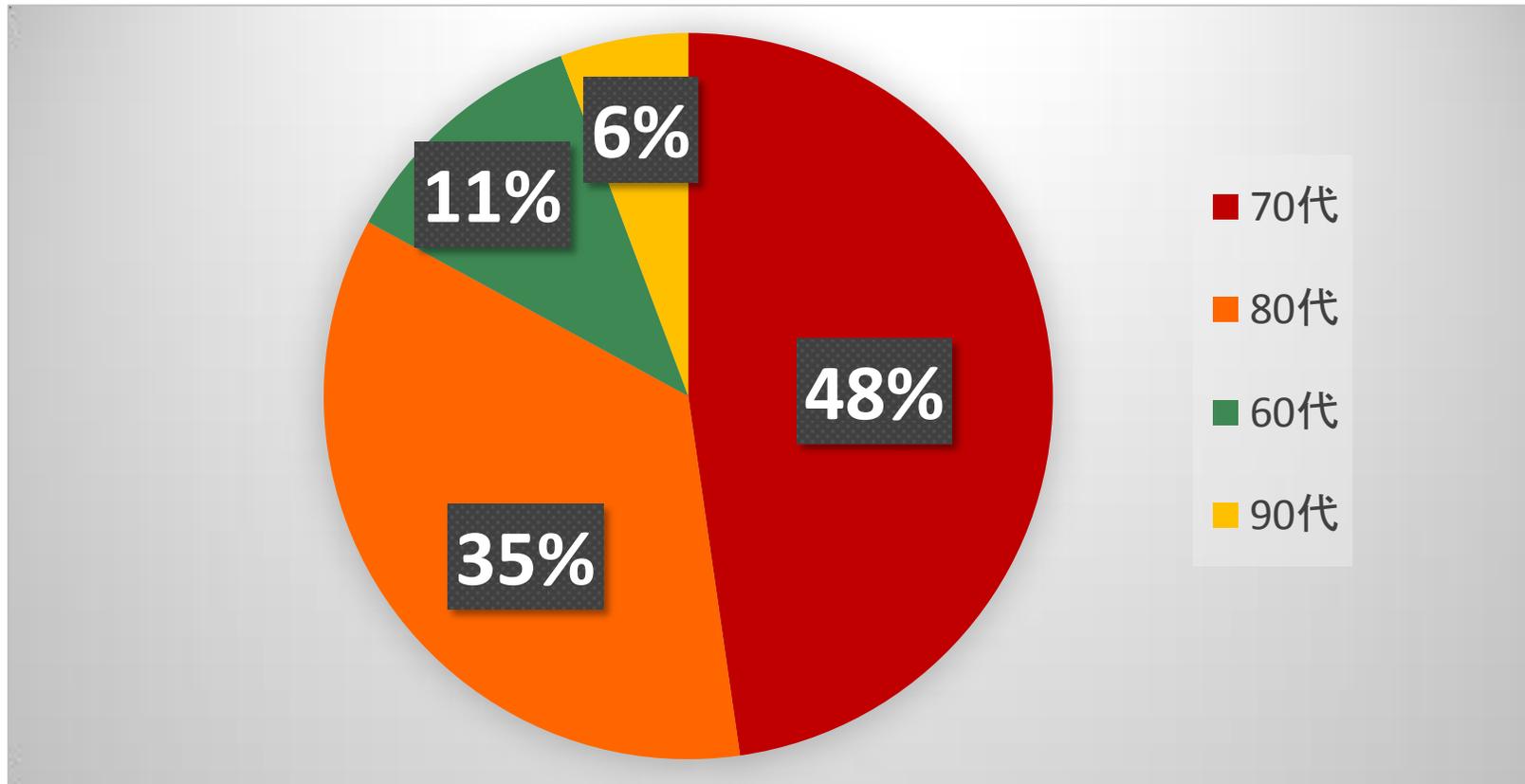
# アンケートのねらい

---

- 1.現在の公共交通マップの印象の認識
- 2.高齢者がバスを利用する目的の把握
- 3.高齢者が求める公共交通マップの把握

# 回答者の傾向

---

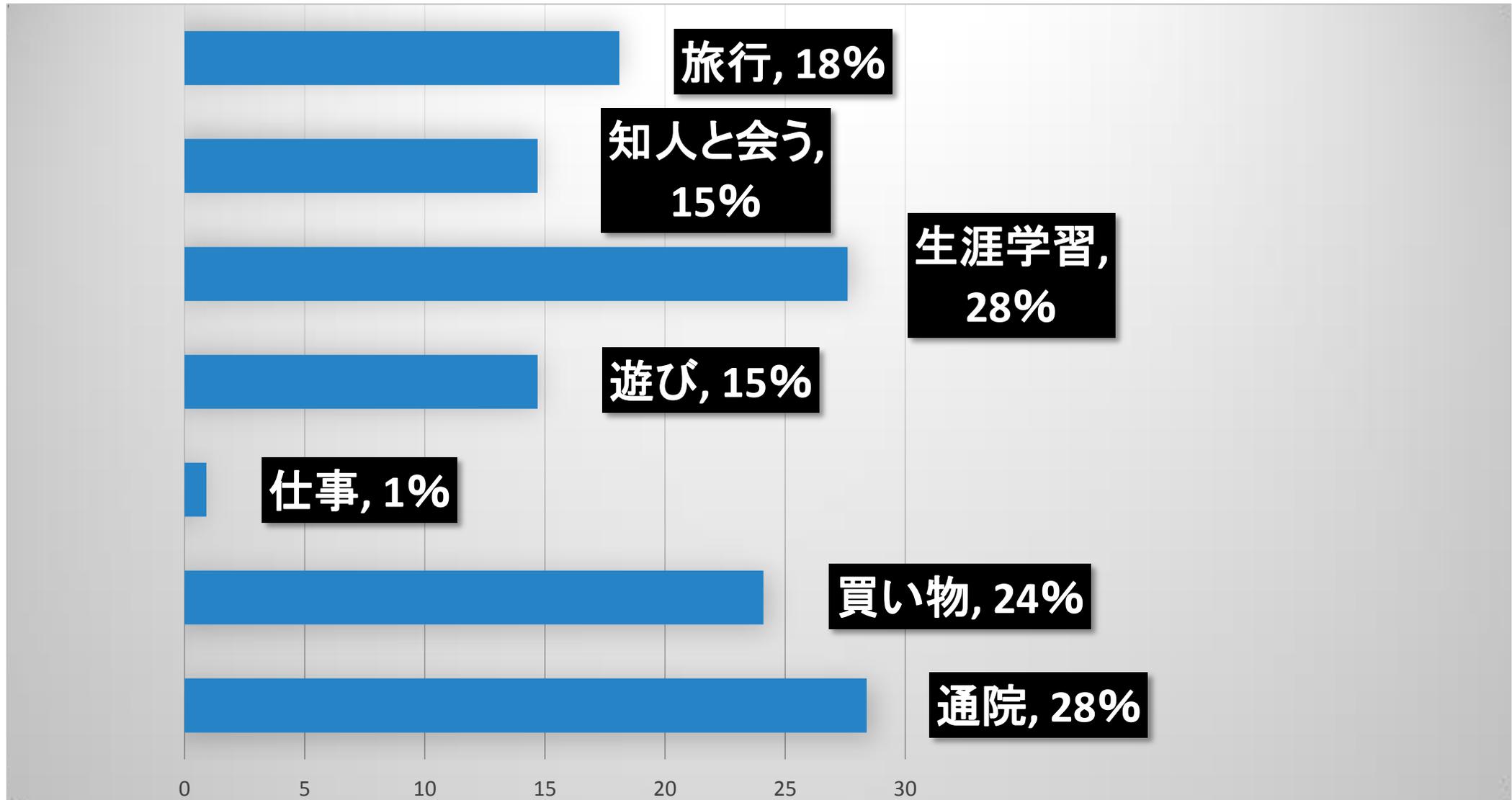


# アンケート内容

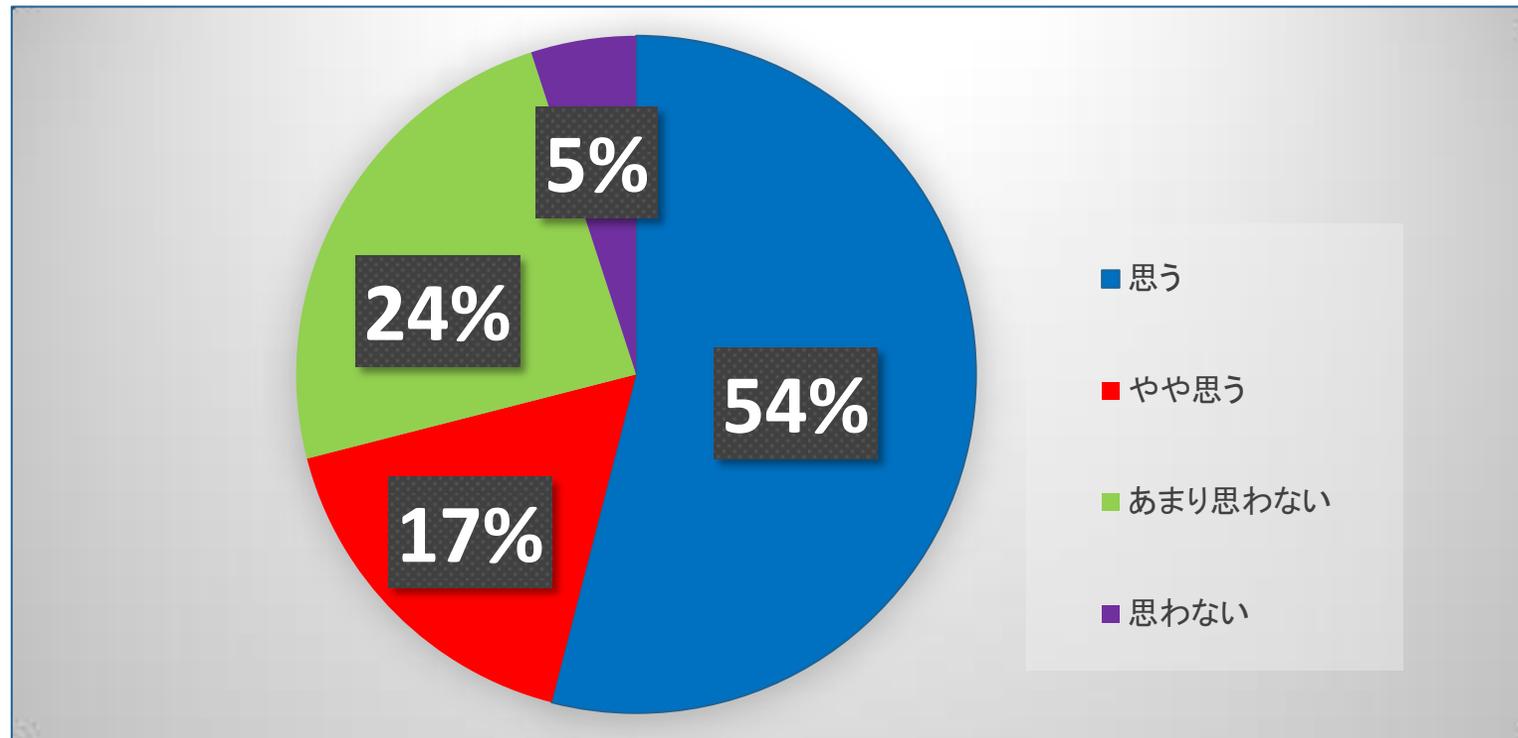
---

- バスの利用する主な目的
- バスの乗り方をマップに記載することは必要か
- マップの利用率
- 持ち運びやすいマップか、内容が充実しているマップか
- マップを見ての感想
- マップにほしい情報

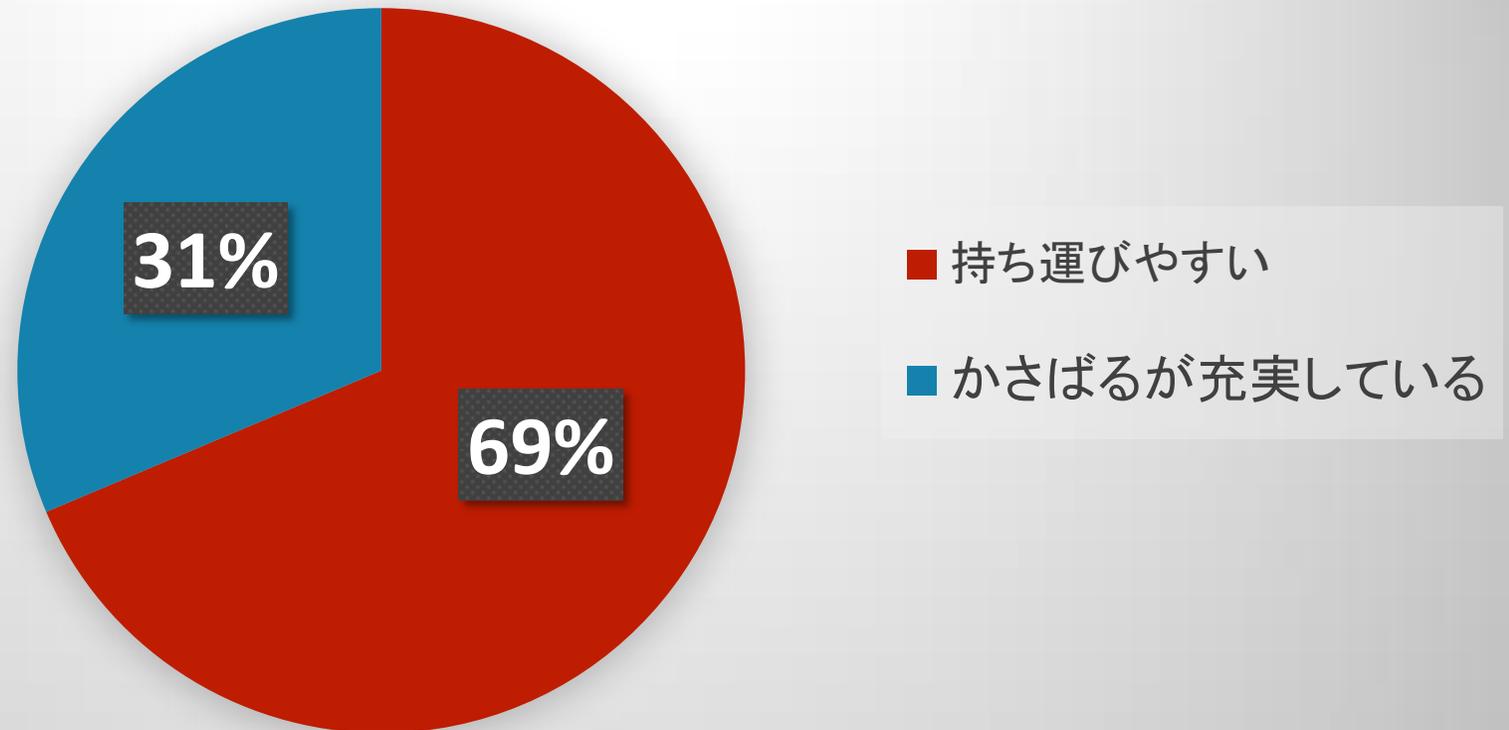
# バスの利用目的(複数回答可)



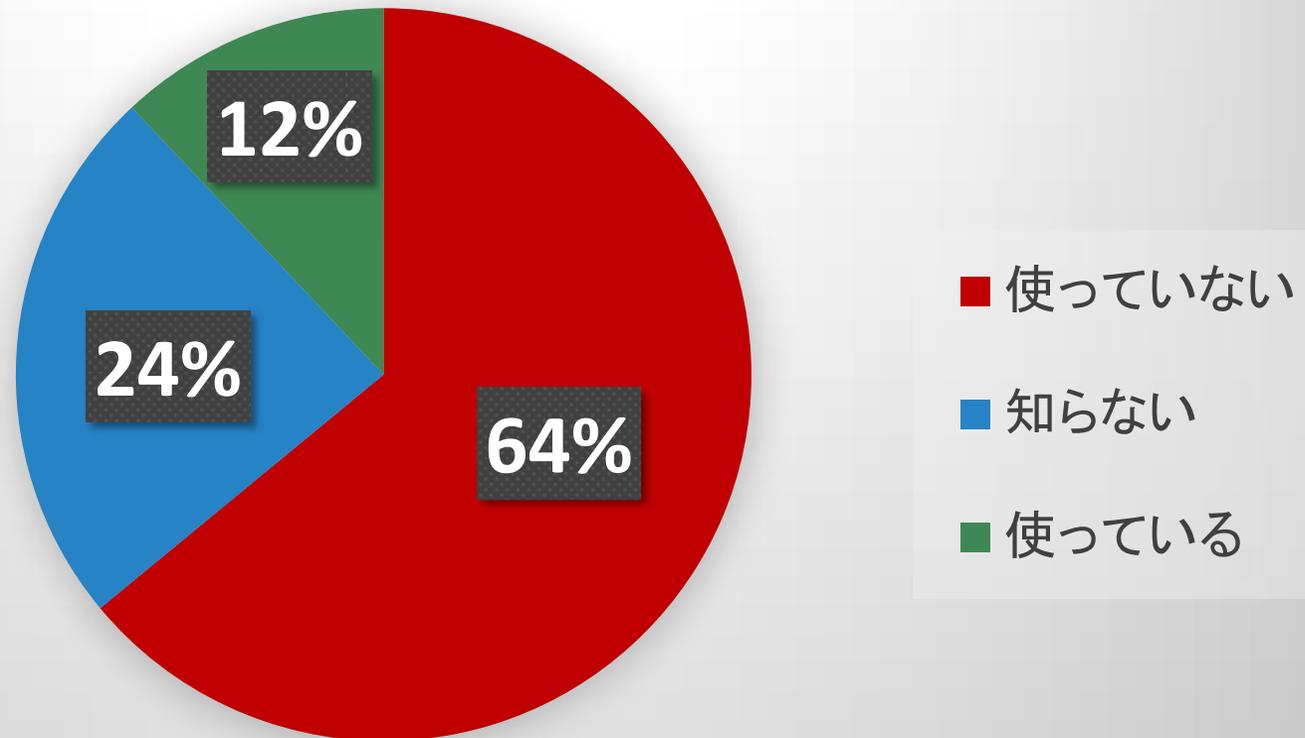
# バスの乗り方をマップに記載するのは必要か



# 高齢者が利用したいマップ



# マップの利用率



# マップを見ての感想

---

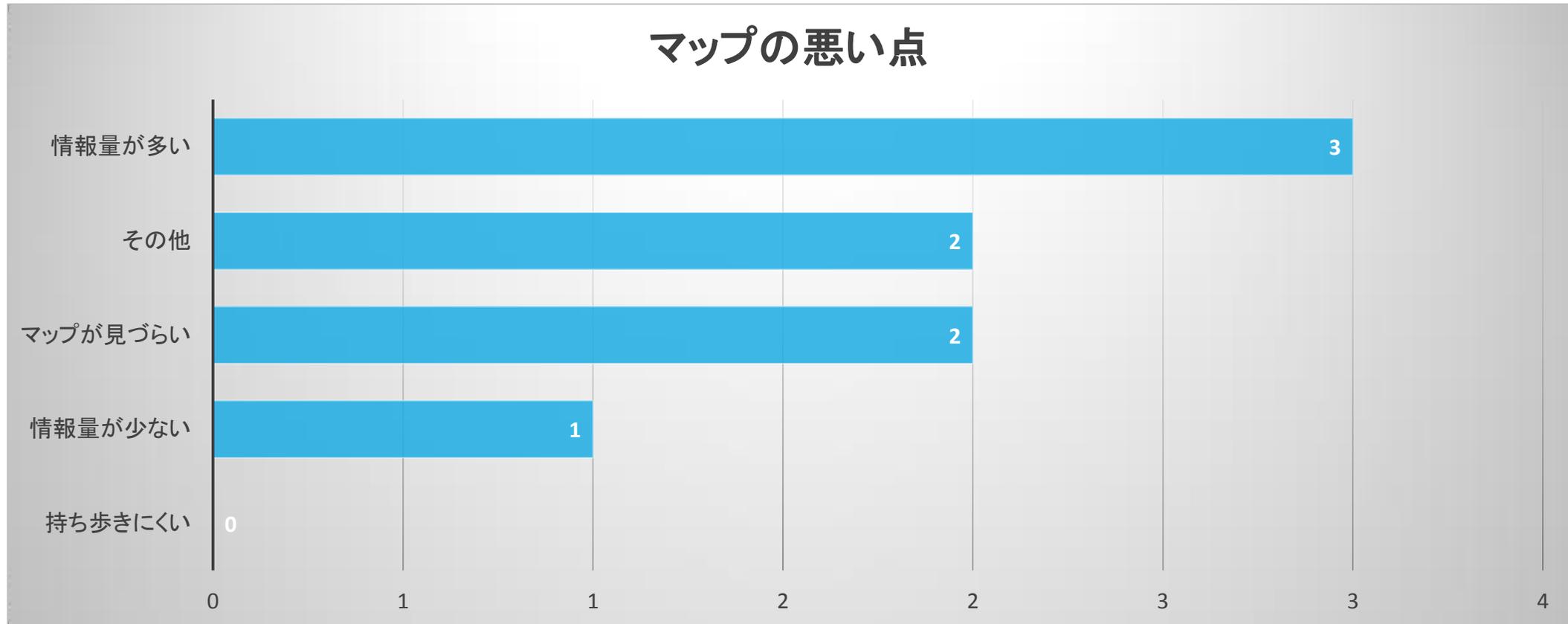
## ● 良い点

- かさばらなくて良い
- 停留所に経路番号がついているのが良い
- カラーで見やすい

## ● 悪い点

- 情報が多い
- 字が小さくて見づらい
- ルートがわかりにくい

# 昨年度のアンケート結果



# マップにどんな情報がほしいか

---

- 時刻表・・・5人
- 公共施設・・・1人
- レストラン・・・1人
- 料金表・・・1人

# アンケートを通して

---

- 高齢者は主に通院、買い物、生涯学習の際にバスを利用
- バスの乗り方の記載を求める人が多数
- 内容の充実よりもマップのコンパクトさを重視
- マップを利用していない高齢者が多く、知名度もまだ低い

※また、回答の際文章を見るだけで

読むのが億劫になる高齢者が多く見られた。

# アンケートのまとめ

---

## 高齢者が求める マップ

- かさばらず、コンパクト
- 通院、買い物、生涯学習などの際に  
利用しやすい
- 見やすい
- バスの乗り方が記載されている

しかし...

このようなマップを市内全域を網羅したうえで実現するのは難しい

# マップの改善案

---

## 滝沢市をいくつかの区切り、地域ごとにマップを作成

- 高齢者がよく利用する行き先をピックアップして掲載
  - 病院、スーパーなどの商業施設、銀行、飲食店など
- 行き先に合わせて主要なバス停のみをピックアップする
- 行き先までの経路や時間を掲載
- A3ほどの大きさにして家の中で掲示できる形にする
  - 前回のマップとの併用
- タクシーの電話番号や、滝沢ナビのQRコードなども掲載

# 従来のマップ



# 改善案のマップの例

## 例：滝沢市鶉飼地区

- 目的地とその近くのバス停がわかりやすい
- 情報が最低限に絞られている
- 字が小さくなりすぎない
- 距離が把握しやすい表示



一目で降車すべきバス停がわかる！  
情報量が少ないため情報を探しやすい！



# 今後、滝沢市の中心市街地の開発が進む

## 表面



## 裏面

- ◆ 中心市街地への行き方
- ◆ バスの乗り方
- ◆ よく利用するバス停の時刻表を書き込む欄